

第21次中期経営戦略概要

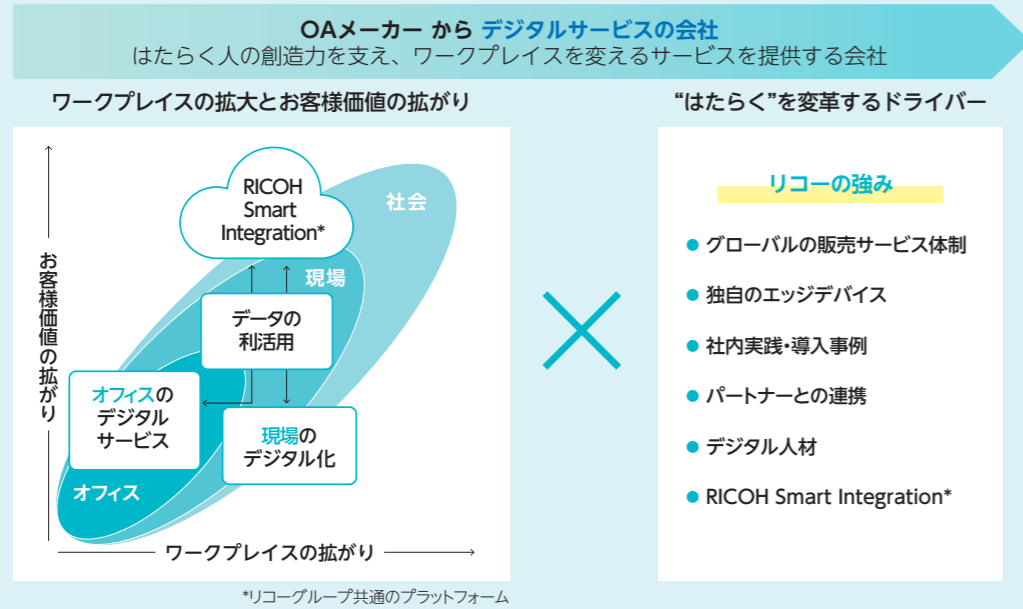
第21次中期経営戦略

リコーグループは、2023年3月に、同年4月からスタートする第21次中期経営戦略(21次中経)を発表しました。

リコーグループの使命と目指す姿である「はたらく」に歓びを」の実現に向けて、中長期目標として「はたらく人の創造力を支え、ワークプレイスを変えるサービスを提供するデジタルサービス

の会社」となることを目指しています。デジタルサービスを提供するワークプレイスについて、複合機の販売を中心としたオフィス領域から現場・社会へと拡大すると同時に、それぞれのワークプレイス(オフィス・現場・社会)におけるお客様価値を上げ、デジタルサービスの会社への変革を進めます。

デジタルサービスの会社として価値提供するワークプレイスとお客様価値を拡大させる



将来財務(ESG)の視点

ESGの取り組みは、将来の財務を生み出すために不可欠です。サステナビリティやESGに関してグローバルでトップレベルの評価を受ける会社であることを基本とした上で、ステークホルダーの皆様からの高まるESG要求に応えるべく、バリューチェーン全体を俯瞰した活動を進めます。

21次中経のスタートに合わせてマテリアリティ(重要社会課題)を一部改訂しました。また、社会課題解決に貢献する事業とその業績影響の明確化にも挑戦していきます。

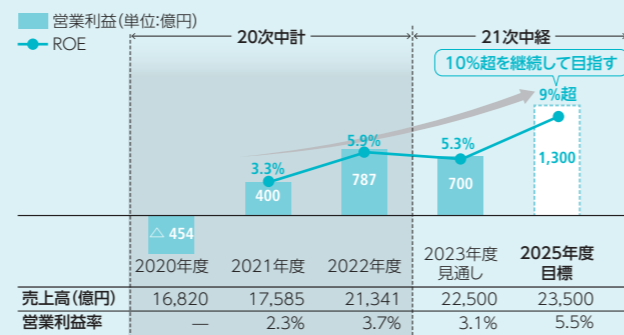
詳しくは本誌
ESG戦略 ▶P33

財務の視点

21次中経では、顧客起点のイノベーションでデジタルサービスの会社として成長を実現し、企業価値の向上を目指します。21次中経最終年度である2025年度の財務目標は、売上高2兆3,500億円、営業利益1,300億円、ROE9%超です。

詳しくは本誌
財務・資本戦略 ▶P37-40

21次中経 財務目標 連結売上高・営業利益・ROE(株主資本利益率)



セグメント別 売上高・営業利益目標

リコーデジタルサービスが成長を牽引し、現場・社会領域も収益の柱へ成長させる。

分野 (ビジネスユニット)	2025年度 目標		主な事業
	売上高 (CAGR:年平均成長率)	営業利益 (2022年度からの増減)	
リコーデジタルサービス	17,500 (2.0%)	600 (+317)	オフィスサービス オフィスプリンティング エッジデバイス
リコーデジタルプロダクツ	4,200 (△1.6%)	340 (+24)	商用印刷 産業印刷
リコーグラフィックコミュニケーションズ	2,800 (6.0%)	180 (+34)	サーマル、産業設備など
リコーインダストリアルソリューションズ	1,600 (11.2%)	120 (+88)	社会課題解決型事業
リコーフューチャーズ グループ本部	△2,600 (その他+全社・消去)	60 (+48)	
合計	23,500 (3.3%)	1,300 (+512)	

4つの主要指標と2025年度目標

デジタルサービスの会社への変革の進捗を管理するために、4つの主要指標と2025年度目標を設定しています。

1つ目は、事業ポートフォリオの変革において、成長領域であるデジタルサービスへの事業転換を図り、デジタルサービスの売上高構成比を60%超にすることです。

2つ目は、ビジネスモデルの転換と収益力の強化において、継続的に対価を得られるビジネスモデルを伸ばし、ストック利益18%増(2022年度比)を目指します。

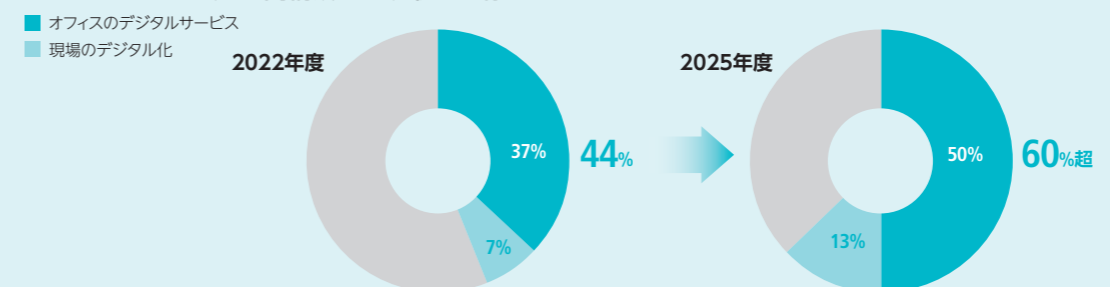
3つ目に、そのストック利益において、オフィスプリンティング事業以外の事業分野で稼ぐストック利益の構成比を54%に引き上げます。

4つ目に、人的資本のポテンシャル最大化として、リスキルによる成長領域への人的資本の再配分や組織の生産性向上により、社員1人当たりの稼ぐ力を2022年度比で70%増やします。

収益向上に向けた主要指標

全社的取り組み	方向性	4つの主要指標 2025年度目標 (目標値は2022年度実績との比較)
事業ポートフォリオの変革	成長分野であるデジタルサービス領域へのシフト	① デジタルサービス売上高構成比を60%超へ
ビジネスモデルの転換と収益力の強化	ストック利益全体量の増大とオフィスプリンティング以外のストック利益の拡大	② ストック利益を18%増 ③ オフィスプリンティング以外のストック利益比率を54%に
人的資本のポテンシャル最大化	人々のリスキルにより成長領域へ人的資本を再配分、組織の生産性向上	④ 社員1人当たりの稼ぐ力を70%増

デジタルサービス売上高構成比の現状と目標 ※その他事業を除く



詳しくは本誌
人的資本戦略 ▶P23 デジタル戦略 ▶P27 オペレーショナルエクセレンス戦略 ▶P29 技術・知財戦略 ▶P31 ESG戦略 ▶P33 財務・資本戦略 ▶P37